

上場会社 大同メタル工業株式会社  
 代表者 代表取締役会長兼最高経営責任者 判治 誠吾  
 (コード番号 7245)  
 問合わせ先責任者 取締役兼上席執行役員経営企画ユニット長  
 佐々木利行  
 (TEL 03-5462-3310)

## 連結子会社の解散及び清算に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の海外連結子会社である大同メタルベルフオンテンL.L.C.(以下、「DMB」という。)及び大同メタルアメリカCORP.(以下、「DMAC」という。)をそれぞれ解散し清算することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 解散及び清算する子会社 (DMB)

##### (1) 当該子会社の概要

- ① 商号 Daido Metal Bellefontaine L.L.C.
- ② 本店所在地 1215 Greenwood Street Bellefontaine Ohio 43311 U.S.A.
- ③ 代表者氏名 井川雅樹
- ④ 事業内容 自動車向け軸受・軸受材料の製造・販売
- ⑤ 設立年月日 2005年5月18日(事業開始 2005年9月1日)
- ⑥ 出資金 68百万米ドル
- ⑦ 決算期 12月
- ⑧ 従業員数 200名(2008年12月末現在)
- ⑨ 主要株主 Daido Metal America Corp 100%
- ⑩ 最近3年間の業績

(単位：千米ドル)

	2005年12月期	2006年12月期	2007年12月期
売上高	11,788	32,885	28,000
営業利益	△5,879	△18,181	△21,932
経常利益	△6,248	△18,989	△22,737
当期純利益	△6,248	△18,989	△22,737
総資産	36,937	41,472	40,389
純資産	15,016	8,593	4,312

##### (2) 解散または清算の理由

DMBは2005年の設立後まもなく発生した主要販売先の破綻等に見舞われ業績の低迷を余儀なくされ、その後高効率化設備の導入等再建に取り組んでまいりました。特に、昨年の夏以降、現地での更なる労働生産性の向上努力、大同メタル工業株式会社(以下、「大同メタル」という。)からの生産効率化・品質向上に向けた支援を実施し、昨年後半は改善の兆しも見えるところまで参りました。2008年12月期は前期より赤字幅が2億円程度改善する見込みであります。

しかしながら、昨年の秋以降の世界的な自動車販売不振、特に米国自動車販売の急激な落込みにより、DMBの2009年受注見込みは、前年比40~45%減になることが予想され、かつ市場の早期回復の見込みも不透明な状況にあります。

2006年に策定した業績回復へ向けたプランの販売計画からの予想を遥かに超えた需要の落込みが顕著になったことにより、業績の悪化が避けられない状況となっております。

本日同時に公表いたしました2009年3月期通期業績予想の修正のとおり、大同メタル連結通期業績予想につきましても、この市場全体の縮小に起因し、11億円の経常損失、17億円の当期損失と、昨年11月14日の予想発表時点よりそれぞれ経常利益が23億円の減少、当期利益が14億円の減少となる見込みであります。2010年3月期においても、自動車市場の回復が望めないことにより、同分野の売上は上半期で前年同期比30%の減収、通期においては前期比22%の減収が予想されます。

かかる状況下にあっても、大同メタルの連結業績の黒字化を目指すことが、上場企業としての使命であると判断いたしました。

以上の背景により、2009年6月末を目処としてDMBにおける生産活動を停止し、2009年12月末の清算について已むを得ずと、苦渋の決断に至った次第です。

### (3) 解散または清算に伴う損失額

2009年6月に製造を停止した場合のDMBの年間経常損失は11.1百万米ドル、清算に伴う諸経費支出が6.5百万米ドル、清算に伴う資産処分損失が24.3百万米ドル、合計で41.9百万米ドルの損失を見込んでおります。

一方、次項にご説明致しますDMBの持株会社であるDMACも同時に清算することを決議致しました。

### (4) 今後の日程

現在、日米の会計監査法人、税理士法人、日米の法律事務所のアドバイスも受け、最適な対応方法の検討を進めております。

具体的な対応方法が決まり次第、法令及び規定に則り速やかに開示を行う予定であります。

### (5) 清算に伴う連結業績見通し

既に、DMBの2008年会計年度は2008年12月に終了しておりますので、今回の方針決定に伴う大同メタルの2009年3月期連結業績への影響は軽微なものであります。

しかしながら、今後具体的な対応方法の決定により、会計基準に則り後発事象として連結業績に反映されることもありうると思われれます。その場合においては、法令及び規定に則り速やかに開示を行う予定であります。

## 2. 解散及び清算する子会社 (DMAC)

### (1) 当該子会社の概要

- ① 商号 Daido Metal America Corp.
- ② 本店所在地 1500 W. Shure Drive, Suite 240, Arlington Heights, IL 60004 U.S.A.
- ③ 代表者氏名 前田 徹
- ④ 事業内容 持株会社
- ⑤ 設立年月日 1996年12月
- ⑥ 資本金 82百万米ドル
- ⑦ 決算期 12月
- ⑧ 従業員数 1名 (2008年12月末現在)
- ⑨ 主要株主 大同メタル工業株式会社 100%
- ⑩ 最近3年間の業績

(単位：千米ドル)

	2005年12月期	2006年12月期	2007年12月期
売上高	279	546	762
営業利益	12	△48	△281
経常利益	13	△48	△266
当期純利益	13	△48	△266
総資産	19,921	31,926	55,324
純資産	11,655	30,931	54,828

### (2) 解散及び清算の理由

主要出資先であるDMBの清算に伴う、持株会社機能の終了。

### (3) 解散及び清算に伴う損失額

DMBへの投資53,264千米ドル(2008年12月末69,264千米ドル)以外には、大同メタルU.S.A Inc.株式を1,140千米ドル保有する以外にめぼしい資産は存在しておりませんので、DMB向け投資を償却する以外に損失はございません。

### (4) 今後の日程

DMBと同時に対応の検討を進めており、前項でのご説明と同様です。

### (5) 清算に伴う連結業績への影響

前項、DMBの清算に伴う連結業績見通しをご参照願います。

以上